環 境 経 営 レ ポ ー ト

2025年度

（対象期間：2025年4月～2026年3月）

茨城スバル自動車株式会社

発行日：2026年5月31日

目次

【１】組織の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

【２】対象範囲　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2

【３】環境経営方針　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　3

【４】環境経営目標（次年度含む）　・・・・・・・・・　5

【５-１】環境経営計画　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　6

【５-２】次年度以降の環境経営計画　・・・・・・・　6

【６】環境経営計画に基づき実施した取組内容　・・　7

【７】環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組
結果とその評価　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　８～９

【８】環境関連法規などの遵守状況の確認及び
評価の結果並びに違反、訴訟などの有無　・・・・　10

【９】代表者による全体の評価と見直し・指示　・・・・　11

【１】組織の概要

代表者コメント

お客様や取引先、地域の方々、社員とその家族といった当社に関わる全ての人々が、より良い環境で生活していくための活動の一つがエコアクション21になります。全社員がこの活動の目的や意味を理解し具体的な取組を実践していくことは、当社の企業理念でもある「人々の幸福な生活に寄与する・・・」ことに繋がります。今後、さらに有効な活動となるように当たり前のことが当たり前にできる組織を目指して実行してまいります。

（１）事業所名

茨城スバル自動車株式会社

（２）代表者氏名

代表取締役社長　大槻　秀樹

（３）所在地

茨城県水戸市千波町１９８４－１

（４）環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

環境管理責任者	常務取締役	富岡　昌彦
事務局	総務部部長	保科　孝夫
事務局	サービス部課長	増山　太一

連絡先　電話　029－241－1341（代表）　ＦＡＸ　029－243－1783

（５）事業の内容

新車及び中古自動車の売買・整備・修理、自動車部品・用品の販売、損害保険の代理店業務

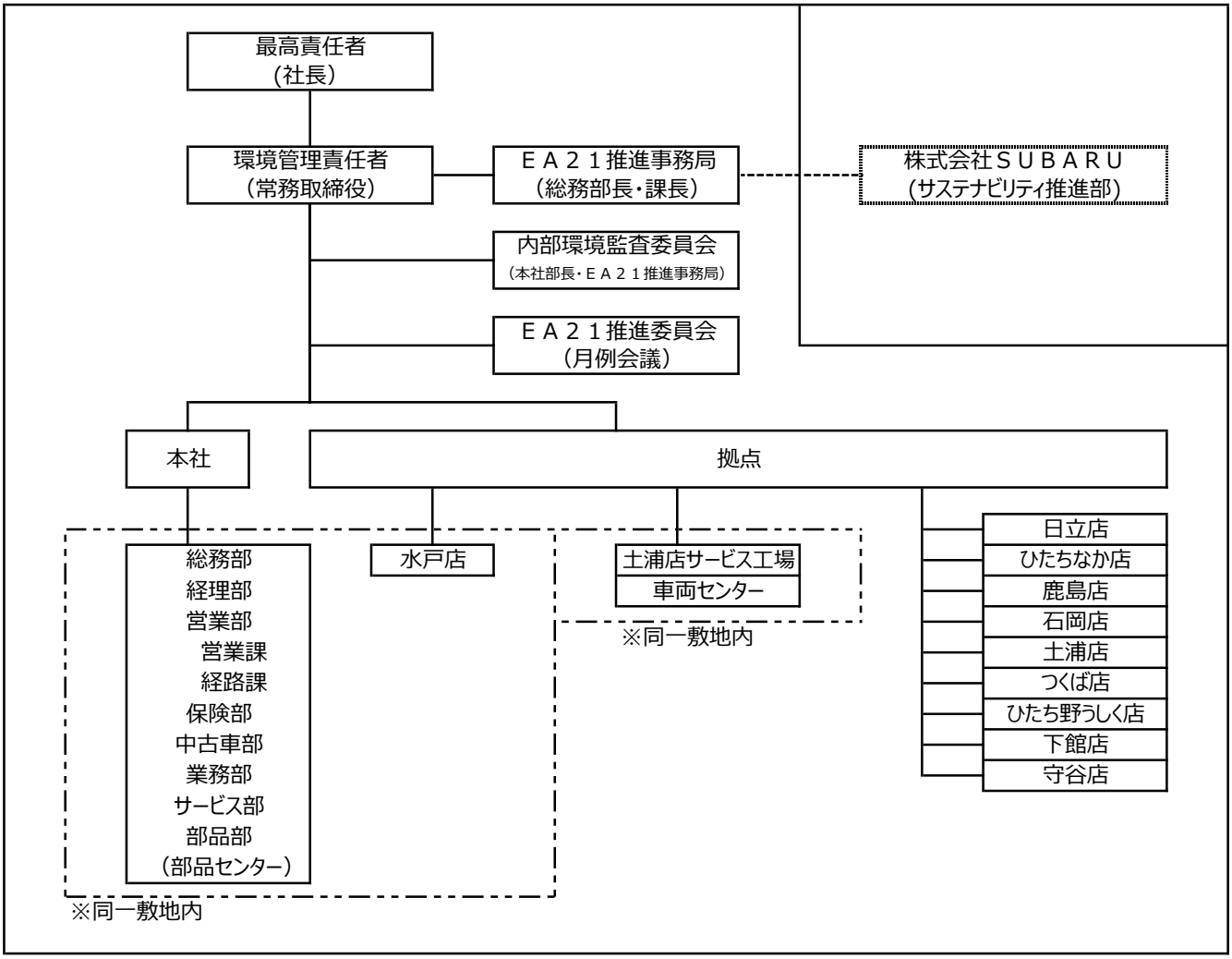
※以上の全活動を認証登録の対象範囲とする。

（６）事業の規模（２０２５年度）

・売上高	10,209	百万円
・新車販売台数	1,842	台
・中古車販売台数	1,561	台
・従業員数（派遣・パート等含む）	229	人
・敷地面積	55,183	㎡

【２】対象範囲

（１）ＥＡ21推進組織図



（２）事業所一覧・組織区分

	事業所名	郵便番号	住　所	連絡先	電話番号	ＦＡＸ番号	敷地面積（㎡）	工場資格	組織区分
1	本社（水戸店除く）	310-0851	水戸市千波町１９８４－１	総務部長	029-241-1341	029-243-1783	10,728.0	—	A
2	日立店	319-1411	日立市川尻町１－３７－１４	店長	0294-42-3611	0294-42-8707	2,246.2	指定	C
3	ひたちなか店	312-0005	ひたちなか市新光町27－3	店長	029-212-9600	029-212-9603	5,000.0	指定	C
4	水戸店	310-0851	水戸市千波町１９８４－１	店長	029-241-1505	029-243-7713	0.0	指定	C
5	鹿島店	314-0135	神栖市堀割１－１－２８	店長	0299-90-1871	0299-93-9010	3,200.0	指定	C
6	石岡店	315-0071	かすみがうら市市川８６－２	店長	0299-22-6107	0299-23-6707	4,038.6	認証	C
7	土浦店	300-0046	土浦市千束町４－５	店長	029-821-5247	029-822-6718	941.1	—	B
8	土浦店サービス工場	300-0006	土浦市東中貫町２－１	工場長	029-831-2381	029-832-2713	11,401.2	指定	D
	車両センター			センター長	080-3541-5658	029-832-7699		—	D
9	つくば店	300-2622	つくば市要元南口堀字西原３－１	店長	029-877-0200	029-877-0266	5,688.0	指定	C
10	ひたち野うしく店	300-1207	牛久市ひたち野東３－３－２	店長	029-828-5700	029-828-6055	7,140.8	指定	C
11	下館店	308-0063	筑西市神分４５－１	店長	0296-22-5261	0296-22-4426	1,832.3	指定	C
12	守谷店	300-2435	つくばみらい市筒戸３３４６－１	店長	0297-52-0171	0297-52-0154	2,967.0	指定	C
							55,183		

※以上の全組織を認証登録の対象範囲とする。

○工場の資格で「指定」は指定整備工場、「認証」は認証工場を示す。

○組織区分の意味　Ａ＝オフィス業務　Ｂ＝オフィス業務＋自動車販売（新車、中古車）　Ｃ＝オフィス業務＋自動車販売（新車、中古車）＋整備業務　Ｄ＝オフィス業務＋整備業務

【３】環境経営方針

環 境 経 営 方 針

«基本理念»

茨城スバル自動車株式会社は、事業活動および環境保全活動において、「人々の幸福な生活に寄与するために活動する」という企業理念に基づいて、シンプルで清々しい集団を目指して研鑽を積んでいきます。

«基本方針»

この理念のもと、当社が行なう自動車および部品の販売、整備、修理、保険業務に関する事業活動が環境に及ぼす影響を考慮し、以下の環境保全活動に積極的に取り組みます。

１、事業活動のあらゆる領域で、省資源、省エネルギー（CO２削減を含む）リサイクル、公害防止に配慮した活動を行ないます。

２、環境汚染の未然防止と共に、環境経営システムとその運用による成果の継続的改善に努めます。

３、適用される環境関連法規制、条例、及び当社が同意するその他の要求事項を遵守します。

４、当社の事業活動が環境に与える影響を正しく認識し、環境経営目標を定め継続的な環境改善に取り組みます。
①環境対応型自動車（低燃費車・低公害車等）の普及
②拠点周辺の美化を積極的に行ない、地域の環境改善に貢献する。
③省エネルギーの推進（電力使用量、燃料使用量）
④省資源　（水使用量、紙使用量）
⑤廃棄物の排出抑制と適正処理（一般廃棄物及び産業廃棄物排出量の削減）
⑥化学物質の把握、管理（ＰＲＴＲ法関連、ＶＯＣ対策）

５、この環境方針を全従業員に周知し、教育活動を推進します。

制 定　平成 22 年 6 月 25 日
改 定　令和 3 年 5 月 30 日
茨 城 ス バ ル 自 動 車 株 式 会 社
代 表 取 締 役 社 長　大槻 秀樹

【４】環境経営目標（次年度の目標含む）

目標項目	2025年度	2026年度	2027年度
二酸化炭素排出量の削減 <売上高当りCO2排出量> 売上高　2023年度　8,888 百万円	319,198 Kg-CO2 **35.9 Kg-CO2／百万円**	318,342 Kg-CO2 **35.8 Kg-CO2／百万円**	317,200 Kg-CO2 **35.7 Kg-CO2／百万円**
ガソリン消費量削減 基準値：2023年度実績 122,993 ℓ CO2排出量 285,549 Kg-CO2 32.1 Kg-CO2／百万円	△0.3％ 122,624 ℓ 284,692 Kg-CO2 32.0 Kg-CO2／百万円	△0.6% 122,255 ℓ 283,836 Kg-CO2 31.9 Kg-CO2／百万円	△1.0% 121,763 ℓ 282,694 Kg-CO2 31.8 Kg-CO2／百万円
消費電力量維持 指標値：2023年度実績 808,020 kwh CO2排出量 0 Kg-CO2 0.0 Kg-CO2／百万円	指標値 808,020 kwh 0 Kg-CO2 0.0 Kg-CO2／百万円	指標値 808,020 kwh 0 Kg-CO2 0.0 Kg-CO2／百万円	指標値 808,020 kwh 0 Kg-CO2 0.0 Kg-CO2／百万円
軽油消費量維持 指標値：2023年度実績 7,505 ℓ CO2排出量 19,399 Kg-CO2 2.2 Kg-CO2／百万円	指標値 7,505 ℓ 19,399 Kg-CO2 2.2 Kg-CO2／百万円	指標値 7,505 ℓ 19,399 Kg-CO2 2.2 Kg-CO2／百万円	指標値 7,505 ℓ 19,399 Kg-CO2 2.2 Kg-CO2／百万円
灯油消費量維持 指標値：2023年度実績 5,121 ℓ CO2排出量 12,749 Kg-CO2 1.4 Kg-CO2／百万円	指標値 5,121 ℓ 12,749 Kg-CO2 1.4 Kg-CO2／百万円	指標値 5,121 ℓ 12,749 Kg-CO2 1.4 Kg-CO2／百万円	指標値 5,121 ℓ 12,749 Kg-CO2 1.4 Kg-CO2／百万円
液化石油ガス（LPG）消費量維持 指標値：2023年度実績 786 kg CO2排出量 2,358 Kg-CO2 0.3 Kg-CO2／百万円	指標値 786 kg 2,358 Kg-CO2 0.3 Kg-CO2／百万円	指標値 786 kg 2,358 Kg-CO2 0.3 Kg-CO2／百万円	指標値 786 kg 2,358 Kg-CO2 0.3 Kg-CO2／百万円
廃棄物排出量の削減 一般廃棄物低減 基準値:2023年度実績 29.4 t (29,426) kg <売上高当り一般廃棄物削減量> 2023年度売上高…8,888百万円 29,426 Kg ／ 8,888 百万円 **= 3.31 Kg／百万円**	△0.3% 29.3 t (29,338) kg **△0.3%** 29,338 Kg ／ 8,888 百万円 **3.30 Kg／百万円**	△0.6% 29.2 t (29,249) kg **△0.6%** 29,249 Kg ／ 8,888 百万円 **3.29 Kg／百万円**	△1% 29.1 t (29,132) kg **△1%** 29,132 Kg ／ 8,888 百万円 **3.28 Kg／百万円**
産業廃棄物の削減 基準値:2023年度実績 87.4 t (87,391) kg <売上高当り産業廃棄物削減量> 2023年度売上高…8,888百万円 87,391 Kg ／ 8,888 百万円 **= 9.83 Kg／百万円**	△0.3% 87.1 t (87,129) kg **△0.3%** 87,129 Kg ／ 8,888 百万円 **9.80 Kg／百万円**	△0.6% 86.9 t (86,867) kg **△0.6%** 86,867 Kg ／ 8,888 百万円 **9.77 Kg／百万円**	△1% 86.5 t (86,517) kg **△1%** 86,517 Kg ／ 8,888 百万円 **9.73 Kg／百万円**
紙（コピー用紙）の使用削減 基準値:2023年度実績 7.01 t (7,013) kg <売上高当り紙使用削減量> 2023年度売上高…8,888百万円 7,013 Kg ／ 8,888 百万円 **= 0.79 Kg／百万円**	△0.3% 6.99 t (6,992) kg **△0.3%** 6,992 Kg ／ 8,888 百万円 **0.79 Kg／百万円**	△0.6% 6.97 t (6,971) kg **△0.6%** 6,971 Kg ／ 8,888 百万円 **0.78 Kg／百万円**	△1% 6.94 t (6,943) kg **△1%** 6,943 Kg ／ 8,888 百万円 **0.78 Kg／百万円**
総排水量の削減 水使用量維持 基準値:2023年度実績 6,112 ㎥ <売上高当り水使用削減量> 6,112 ㎥／ 8,888 百万円 **= 0.69 ㎥／百万円**	指標値 6,112 ㎥ 6,112 ㎥／ 8,888 百万円 **0.69 ㎥／百万円**	指標値 6,112 ㎥ 6,112 ㎥／ 8,888 百万円 **0.69 ㎥／百万円**	指標値 6,112 ㎥ 6,112 ㎥／ 8,888 百万円 **0.69 ㎥／百万円**
PRTR対象化学物質 **使用量の把握・管理**	PRTR法対象物質はないが把握・管理を継続実施		
環境対応型自動車の普及 新車販売における環境対応車の販売比 指標値 60.0 %	指標値 60.0 %	指標値 60.0 %	指標値 60.0 %
車検付点検パック付保率の維持 新車販売における点検パックの付保率 指標値 75.0 %	指標値 75.0 %	指標値 75.0 %	指標値 75.0 %
社会貢献活動	店舗周辺の美化等、エコキャップ運動への参加		

※2021年度より消費電力、軽油、灯油、液化石油ガス（LPG）、排水量は維持活動に移行するため指標値とする。
※指標値とは、基準値に対して大きく変動のない数値。消費電力、軽油、灯油、LPGはCO2排出量の割合が限定的であること、
総排水量については基準値に対して変動幅が小さいことから削減ではなく維持活動に移行する。

【５-１】環境経営計画

活動	手段	活動によるメリット
二酸化炭素排出量の削減 ガソリン消費量削減 消費電力量維持 軽油消費量維持 灯油消費量維持 液化石油ガス（LPG）の適正利用	○業務効率の改善 ○労働環境の改善 ○省エネルギー活動 ・低燃費車への代替 ・効率的な営業活動の推進 〇調理担当者に無駄な利用 抑制の周知（水戸、本社）	○生産性の向上 ○コストの削減 ○プライベート時間の創出 ○離職率の低下
廃棄物排出量の削減 産業廃棄物の削減 紙（コピー用紙）の使用削減	○3R活動の推進 ・再整備の抑制 ・PC、タブレット使用による ペーパーレス化の推進 （車両販売、保険業務における システム運用）	○生産性の向上 ○コストの削減 ○社会貢献 （県内小学校への本の寄附） ○法令順守
総排水量の削減 水使用量の維持	○節水活動 ○工程の改善（洗車の削減）	○生産性の向上 ○コストの削減
環境対応型自動車の普及 新車販売における環境対応車の販売比 SUBARU車は安全性能の高さが環境に貢献	○販売ノウハウの共有 及び勉強会の実施 ○情報提供による販売促進	○顧客満足度の向上 ○安全、安心の提供 （アイサイト、SGPなど） ○差別化によるシェア拡大
車検付点検パック付保率の維持 新車販売における点検パックの付保率	○販売ノウハウの共有 及び勉強会の実施	○顧客満足度の向上 ○安全、安心の提供 ○修理、メンテナンスの充実

【５-２】次年度以降の環境経営計画

環境経営計画は継続性の観点から次年度以降も【５－１】の計画を継続する。
但し、大幅な目標未達成や異常値など大きな変動があった場合は見直しを行う。

【６】環境経営計画に基づき実施した取組内容

（1）二酸化炭素排出抑制

①ガソリン使用量の削減

・「エコドライブ１０」のすすめ

・効率的な業務計画による効率的な車両の使用

②電気使用量維持

・全社でのクールビズ実施（環境省推奨期間の5月1日～10月31日）

→ノーネクタイ勤務通年化（11月1日～）

・屋外広告塔の全店舗20：00消灯

・ＰＣのスタンバイ設定の実行

③軽油使用量の維持

・「エコドライブ１０」のすすめ

・効率的な車両の使用

「エコドライブ１０」の内容《参考》

１．ふんわりアクセル「ｅスタート」	６．渋滞を避け余裕をもって出発
２．車間距離にゆとりをもって加速・減速の少ない運転	７．タイヤの空気圧から始める点検・整備
３．減速時は早めにアクセルを離す	８．不要な荷物はおろそう
４．エアコンの使用は適切に	９．走行の妨げとなる駐車はやめよう
５．ムダなアイドリングはやめよう	１０．自分の燃費を把握しよう

④液化石油ガス（LPG）使用量の維持

・調理担当者への無駄な利用削減の周知

（2）廃棄物排出抑制

①紙（コピー用紙）の使用削減

・電子文書の使用拡大による印刷数削減

・裏紙使用および両面印刷の推進

②産業廃棄物の削減

・マニフェストの完全運用

・分別再資源化の推進

（3）総排水量抑制

①上下水道の使用量維持

・洗車時の効率的な水使用

・サービス工場床の拭取り習慣化

（4）環境対応型自動車の普及

・勉強会を実施し商品知識の向上、販売ノウハウの共有

（5）車検付点検パック付保率維持

・車検付点検パックの付保による車検、点検整備車両増加

（6）社会貢献活動

・各店舗周辺の道路清掃活動

【７】環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価

目標項目	2025年度	2025年度実績	評価
二酸化炭素排出量の削減 <売上高当りCO2排出量> 売上高 2023年度　8,888 百万円	319,198 Kg-CO2 **35.9 Kg-CO2／百万円**	275,479 Kg-CO2／ 10,209 百万円 **27.0 Kg-CO2／百万円**	達成 24.8 %削減 (百万円当たりのKg-CO2)
ガソリン消費量削減 基準値：2023年度実績 122,993 ℓ CO2排出量 285,549 Kg-CO2 32.1 Kg-CO2／百万円	△0.3% 122,624 ℓ 284,692 Kg-CO2 32.0 Kg-CO2／百万円	105,095 ℓ 243,819 Kg-CO2 23.9 Kg-CO2／百万円	達成 25.4 %削減 (百万円当たりのKg-CO2)
消費電力量維持 指標値：2023年度実績 808,020 kwh CO2排出量 0 Kg-CO2 0.0 Kg-CO2／百万円	指標値 808,020 kwh 0 Kg-CO2 0.00 Kg-CO2／百万円	806,677 kwh 0 Kg-CO2 0.00 Kg-CO2／百万円	達成 0.2 %削減 (指数値kwhに対して)
軽油消費量維持 指標値：2023年度実績 7,505 ℓ CO2排出量 19,399 Kg-CO2 2.2 Kg-CO2／百万円	指標値 7,505 ℓ 19,399 Kg-CO2 2.18 Kg-CO2／百万円	6,416 ℓ 16,553 Kg-CO2 1.62 Kg-CO2／百万円	達成 25.7 %削減 (百万円当たりのKg-CO2)
灯油消費量維持 指標値：2023年度実績 5,121 ℓ CO2排出量 12,749 Kg-CO2 1.4 Kg-CO2／百万円	指標値 5,121 ℓ 12,749 Kg-CO2 1.43 Kg-CO2／百万円	5,035 ℓ 12,536 Kg-CO2 1.23 Kg-CO2／百万円	達成 14.4 %削減 (百万円当たりのKg-CO2)
液化石油ガス（LPG）消費量維持 指標値：2023年度実績 786 kg CO2排出量 2,358 Kg-CO2 0.3 Kg-CO2／百万円	指標値 786 kg 2,358 Kg-CO2 0.27 Kg-CO2／百万円	857 kg 2,571 Kg-CO2 0.25 Kg-CO2／百万円	達成 5.1 %削減 (百万円当たりのKg-CO2)
廃棄物排出量の削減 一般廃棄物低減 基準値:2023年度実績 29.4 t (29,426) kg <売上高当り一般廃棄物削減量> 2023年度売上高…8,888百万円 29,426 Kg ／ 8,888 百万円 **= 3.31 Kg／百万円**	△0.3% 29.3 t (29,338) kg **△0.3%** 29,338 Kg ／ 8,888 百万円 **3.30 Kg／百万円**	27.8 t (27,844) kg 27,844 Kg ／ 10,209 百万円 **2.73 Kg／百万円**	達成 17.4 %削減 (百万円当たりのKg-CO2)
産業廃棄物の削減 基準値:2023年度実績 87.4 t (87,391) kg <売上高当り産業廃棄物削減量> 2023年度売上高…8,888百万円 87,391 Kg ／ 8,888 百万円 **= 9.83 Kg／百万円**	△0.3% 87.1 t (87,129) kg **△0.3%** 87,129 Kg ／ 8,888 百万円 **9.80 Kg／百万円**	89.2 t (89,250) kg 89,250 Kg ／ 10,209 百万円 **8.74 Kg／百万円**	達成 10.8 %削減 (百万円当たりのKg-CO2)
紙（コピー用紙）の使用削減 基準値:2023年度実績 7.01 t (7,013) kg <売上高当り紙使用削減量> 2023年度売上高…8,888百万円 7,013 Kg ／ 8,888 百万円 **= 0.79 Kg／百万円**	△0.3% 6.99 t (6,992) kg **△0.3%** 6,992 Kg ／ 8,888 百万円 **0.79 Kg／百万円**	8.90 t (8,900) kg 8,900 Kg ／ 10,209 百万円 **0.87 Kg／百万円**	未達成 10.8 %オーバー (百万円当たりのKg-CO2)
総排水量の削減 水使用量維持 基準値:2023年度実績 6,112 ㎥ <売上高当り水使用削減量> 6,112 ㎥／ 8,888 百万円 **= 0.69 ㎥／百万円**	指標値 6,112 ㎥ 6,112 ㎥／ 8,888 百万円 **0.69 ㎥／百万円**	5,698 ㎥ 5,698 ㎥／ 10,209 百万円 **0.56 ㎥／百万円**	達成 18.8 %削減 (百万円当たりのKg-CO2)
PRTR対象化学物質使用量の把握・管理	PRTR法対象物質はないが把握・管理を継続実施		
環境対応型自動車の普及 新車販売における環境対応車の販売比 指標値 60.0 %	指標値 60.0 %	エコ 1,270 台／ 全 1,619 台（登録車） 78.4 %	達成 ＋ 30.7 %
車検付点検パック付保率の維持 新車販売における点検パックの付保率 指標値 75.0 %	指標値 75.0 %	64.8 %	未達成 -13.6 %
社会貢献活動	店舗周辺の美化等、エコキャップ運動への参加		

（1）二酸化炭素排出抑制

①ガソリン使用量の削減

エコドライブの浸透や車両の効率的な運用により目標に対して25.4%削減することができました。
月別、店舗別では増減が見られるものの、全社では目標を達成しています。今後も効率的な
車両使用と「エコドライブ１０のすすめ」の定着を継続して推進していきます。

②電気使用量維持

今期も記録的な猛暑となり、夏場の電気使用量が増加しましたが、省エネルギー活動の継続により、
年間の電気使用量は目標に対して0.2%削減することができました。今後も店舗ごとの使用状況を
確認しながら効率的な電気使用を推進していきます。

③軽油使用量の維持

エコドライブの浸透や効率的な運用等により目標に対して25.7%削減することができました。
今後も効率的な車両使用と「エコドライブ１０のすすめ」の定着を継続して推進していきます。

（2）廃棄物排出抑制

①産業廃棄物の削減

マニフェストの適正管理や分別の徹底に取り組んだ結果、目標に対して10.8%削減することが
できました。今後もマニフェストの適正運用と分別の徹底を継続し、排出量削減に取り組みます。

②紙（コピー用紙）の使用削減

会議資料のモニター投影やリモート会議の活用、ファインプリントの定着を推進しましたが、目標を
10.8%超過し目標未達成となりました。今後もペーパーレス化を推進し、使用量削減に取り組みます。

（3）総排水量抑制

①上下水道の使用量維持

節水の取り組みが浸透した結果、目標に対して18.8%削減することができました。
今後も節水意識のさらなる向上を図り、効率的な水使用に取り組みます。

（4）環境対応型自動車の普及

環境対応車のラインアップ拡充を背景に、お客様のニーズに合わせた提案活動を実施した結果、
目標を達成することができました。今後も定期的な勉強会を通じて商品知識の向上を図り、
環境対応車の普及促進に取り組みます。

（5）車検付点検パック付保率向上

すべてのお客様への提案を徹底し、付保率向上に取り組みましたが、目標達成には至りませんでした。
今後も車両商談時に点検パックのメリット丁寧に説明し、付保率向上に努めていきます。

（6）社会貢献活動

店舗前歩道の清掃を毎日実施するとともに、毎月2回は全スタッフで店舗周辺道路の清掃活動を
行いました。今後も地域美化活動を継続し、地域社会への貢献に取り組みます。

【８】環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟などの有無

Ⅰ 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

主な適用法規	要求事項	遵守評価	
水質汚濁防止法	・特定施設の届出 （自動式車両洗浄施設）	○	特定施設設置届出済 （10店舗）
浄化槽法	・設置の届出 ・法定点検、保守点検の実施	○	設置届出済 各点検実施済
下水道法	・使用の届出 ・特定施設の届出	○	特定施設設置届出済
廃棄物処理法	・廃棄物の適正処理 ・廃棄物処理業者との委託契約書の締結 ・廃棄物の表示、保管管理 ・マニフェストの交付、管理および報告	○	委託契約書の締結 マニフェストの返送管理および各報告の実施
消防法	・少量危険物貯蔵所の設置届	○	設置届済10店舗＋車両C＋本社 日立、ひたちなか、水戸、鹿島、石岡、土浦（サ）、つくば、うしく、下館、守谷
自動車リサイクル法 （フロン排出抑制法も関連）	・使用済自動車の適正処理	○	業者登録 使用済自動車の適正処理実施
茨城県生活環境の保全に関する条例	・各適用法規に準ずる	○	
土浦市・かすみがうら市との公害防止協定	・各適用法規及び県条例に準ずる	○	

Ⅱ 違反、訴訟等の有無

2025年3月に環境関連法規の遵守状況を確認した結果違反はありません。

なお、関係当局よりの違反等の指摘も過去３年間ありません。

同様に訴訟についても１件もありません。

【９】代表者による全体の評価と見直し・指示

レビュー項目	報告者の説明の概要及び経営者の指示事項

①環境経営計画の実施状況及び環境経営目標の達成状況

		単位	削減目標	年度目標	年度実績	評価	
二酸化炭素排出量		kg-CO2/百万円	各目標の合算値	35.9	27.0	達成	-24.8%
二酸化炭素排出抑制	ガソリン	kg-CO2/百万円	△0.3%	32.0	23.9	達成	-25.4%
	電　気	kwh	指標値	808,020	806,677	達成	-0.2%
	軽　油	kg-CO2/百万円	指標値	2.18	1.62	達成	-25.7%
	灯　油		指標値	1.43	1.23	達成	-14.4%
	LPG		指標値	0.27	0.25	達成	-5.1%
廃棄物排出抑制	一般廃棄物	kg/百万円	△0.3%	3.30	2.73	達成	-17.4%
	産業廃棄物		△0.3%	9.80	8.74	達成	-10.8%
紙使用量削減	一般廃棄物		△0.3%	0.79	0.87	未達成	10.8%
総排水量削減	上水道	㎥/百万円	指標値	0.69	0.56	達成	-18.8%
環境対応型自動車の普及		%	指数値	60.0	78.4	達成	30.7%
車検付点検パック付保率の向上		%	指数値	75.0	64.8	未達成	-13.6%

②苦情を含む社外の利害関係者からの受付結果	環境に関しての行政及び各店舗周辺、その他関係者等からの苦情はありません。
③環境法規制、その他の要求事項の遵守状況	現状での問題はありません。
④当社に関係する環境法規制、条例等の変化・変更の状況	大きな変化・変更はありません。
⑤是正処置、予防処置の結果又は取組状況	環境目標に対する実績において、全店舗で目標達成もしくは+20%未満でした。9月時点で実績が+20%以上の店舗（土浦店の電気、鹿島店、土浦サービスの軽油、ひたち野うしく店の水道）に対して是正処置を行い、すべての店舗、項目において+20%未満までリカバリーすることができました。
⑥前回のマネジメントレビューでの指示事項への対応状況	環境関連コンプライアンスを最重要課題として活動することを継続して実施していきます。
⑦環境経営方針の見直しの必要性	見直しは必要ありません。
⑧その他	7月～8月、11月～12月に全店内部環境監査を実施した結果、不適合事項は1件もありませんでした。

見直しの結果			
○	現在のシステムが有効に機能していることを確認した。		該当する項目に○を記入する。
	現在のシステムが一部有効に機能していない。		
あり	(なし)	環境経営方針の変更の必要性	
あり	(なし)	環境経営目標の変更の必要性	
あり	(なし)	推進体制の変更の必要性	

＜社長の総括的指示事項＞

2025年度は、ガソリン、電気、軽油、水道等、多くの項目で目標を達成し、期中に未達成が見込まれた店舗・項目についても、是正処置により改善が図られたことを評価します。一方、紙使用量および車検付点検パック付保率は未達成となりました。紙使用量は、2月の価格提案による一時的な大量購入が要因ですが、引き続きペーパーレス化を推進してください。点検パック付保については、見積書への組み込みと積極的な声掛けを徹底してください。法令遵守を最優先に、現在の環境経営方針、目標および推進体制を継続し、全社で環境負荷の低減に取り組んでいきましょう。